

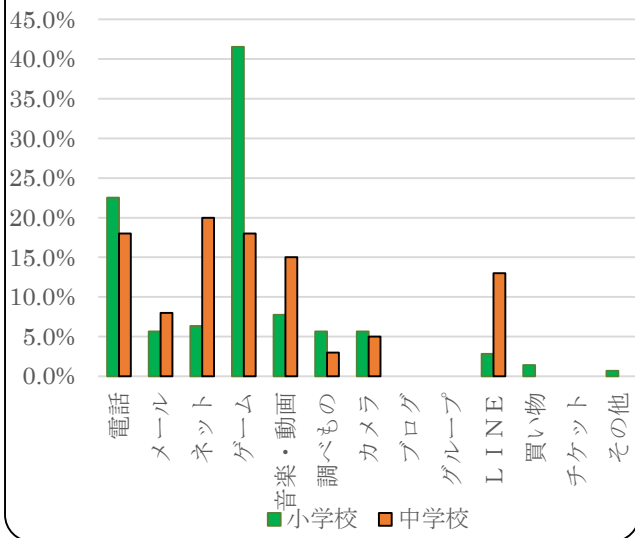


大人の研修講座⑤

子どもとメディア【日南町の現状その2】

前号に引き続き、「子どもとメディア【日南町の現状その2】」として情報を提供します。『子どもをとりまく安心安全な環境づくり』について考えてみてください。

1番よく使うアプリは？



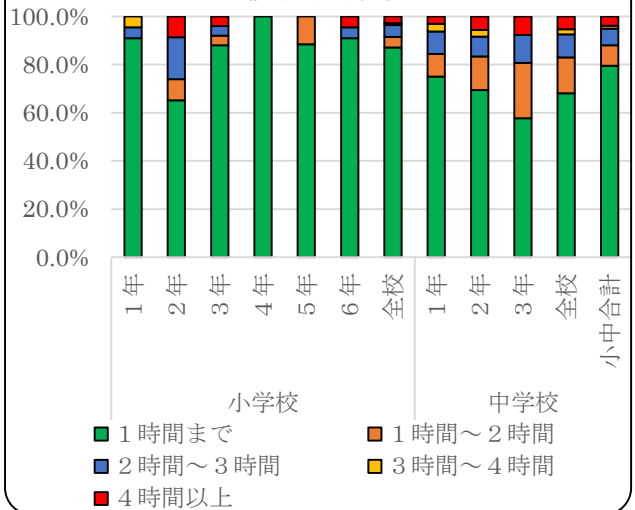
【⑤1番よく使っているものは？】

小学生では、「ゲーム」41.5%、「電話」22.5%です。また、57.4%の児童が「インターネット接続」しています。中学生では、「ネット接続」20.0%、「電話」「ゲーム」18.0%、「音楽・動画」15.0%、「LINE」13.0%です。62.8%の生徒が「インターネット接続」しています。

インターネットを使用させたいならフィルタリングは重要だと考えます。親として、「危険なものでもある」という認識を持っていただきたいと思います。

また、「ゲーム」については、後日特集を組んで情報提供していきたいと思います。

使用時間は？



【⑥使用時間は？】

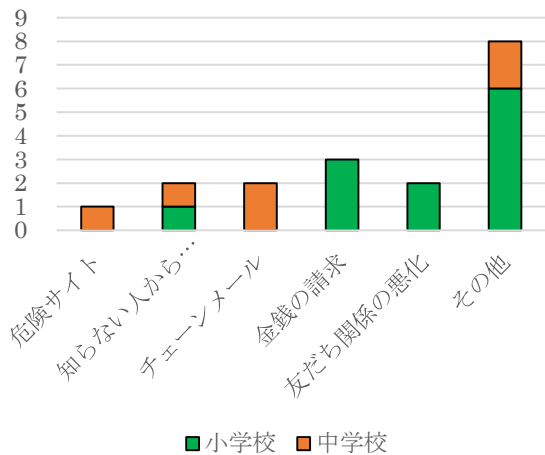
小学生では87.1%、中学生では68.1%が1時間までと答えています。2時間以上と答えた小学生は8.6%、中学生は17.0%でした。小学校低学年では長時間使用していると答えています。

小学生では携帯電話やスマートフォンを使って、「ゲーム」をしたり、「動画」を見たりしているようです。中学生では、長時間傾向にあるようで、「ネット接続」をしたり、「LINE」などのSNSを利用したコミュニケーションアプリで楽しんでいるようです。

低学年からの長時間使用などは、今後大きな問題に発展しそうです。ぜひ、家庭でのルールづく

りを早急に考えてください。全国的には、21時以降の使用禁止を行っている市町村がたくさんあります。また、米子市PTA連合会のように中学生までは「ケイタイ・スマホ所持禁止」に取り組んでおられます。全国でも注目されている取り組みです。

困ったことは？



【⑦困ったことは？】

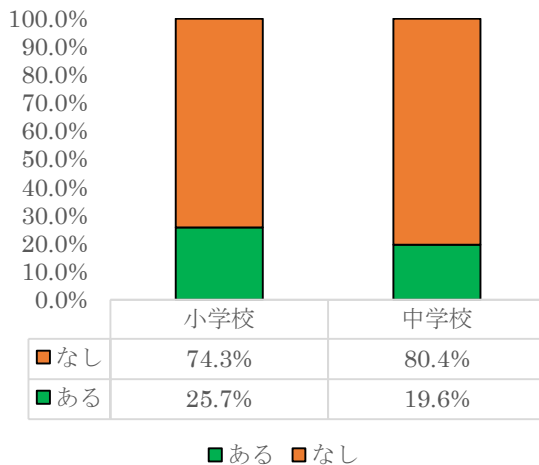
困った経験がある小学生は10人で12件、中学生は4人で6件でした。少ないように思いますが、「ドキドキ感」や「不安感」を味わった経験は、ほとんどの児童生徒が経験していると思います。

インターネットに潜む危険性を子どもに知らせ、安心してインターネットを利用する環境をつくっていきましょう。

そのためには、大人がインターネットに関する知識や技術などの習得に努めることが大切です。

使用させたいなら機能制限やフィルタリングをしっかりと設定しておきましょう。

注意を受けたことは？



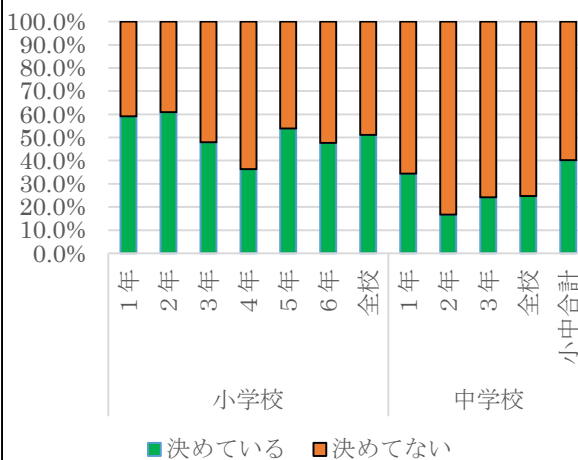
【⑧注意を受けたことは？】

小学生で4人に1人、中学生で5人に1人の割合で注意を受けていました。保護者としては、子どもが大きな問題を起こさなければ、注意もしないのだと思います。また、子どもの方が大人よりも知識や技能が高いために、指導しづらい面があるのだと考えます。

特に、大人はインターネットに潜む危険性を知り、子どもに危険がおよばないように指導していきましょう。そして、子どもが安心・安全にインターネットを使えるよう家庭のルールを子どもと一緒に作りましょう。



ルールを決めてるの？



【⑨ルールを決めているの？】

小学生で51.1%、中学生で24.7%のご家庭でルール作りが行われています。ペアレンタルコントロールとして最もしなければならないのが「家庭でのルールづくり」です。

①使用時間(時間帯) ②使用場所 ③使用してよいアプリケーション ④個人情報を書き込まない ⑤困ったら親に相談する ⑥ルールを破った時はどうするのか? などの家庭のルールを子どもと一緒に作りましょう。後日ルールづくりの情報を提供します。

日南町でも「インターネットの利用」について真剣に考えなければならない状況です。特に、インターネットには危険性が潜んでいます。携帯電話、スマートフォン、各種ゲーム機、音楽プレーヤーなどでインターネットに接続できます。ペアレンタルコントロールで我が子を危険から守りましょう。また、今後も情報提供しますので、学習を積んでいきましょう。